中也と山口、そして文豪たちのつながりを巡ろう！

A Rally Point A　チケット特典あり！

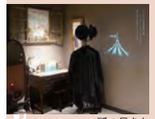
湯田温泉観光回遊拠点施設 狐の足あと

●定休日：なし
●時間：8:00～22:00

2017.10/4(水)～2018.1/21(日)
アニメ「文豪ストレイドッグス」の世界展

【中島敦】

優秀すぎる中也の幼少時代！


狐の足あと

湯田小学校に通っていた頃、中也は成績がとても優秀で「神童」と呼ばれていました。中原家には最高点の「甲」が並ぶ通知表や達筆の習字が残されており、記念館内でも朱筆でたくさんの丸をもらった中也の習字をご覧いただけます。
「狐の足あと」施設内では中也風のマント・ぼうしをつけて写真撮影ができるコーナーもあり、中也の詩をテーマにした音楽を聴きながら足湯を楽しめる「言音の湯」もおすすめです。

B Rally Point B

湯田温泉観光案内所

●定休日：なし
●時間：9:00～18:00

【芥川龍之介】

ここが中也の故里だ！

瑠璃光寺五重塔絵葉書

中也の詩「一つのメルヘン」「帰郷」には山口の風景が歌われています。遠く離れて暮らしていても、中也の心のなかにはいつも故郷の姿がありました。帰省すると中也はなつかしい景色の中を散歩し、弟たちと大いに語り合いました。東京の友人に手紙を書くときに、観光地である瑠璃光寺の五重塔などの絵葉書を使うこともありました。第二詩集『在りし日の歌』を友人にたくし、帰郷を決心していた中也でしたが、結核に倒れ鎌倉の地で亡くなります。

C Rally Point C　チケット特典あり！

藤光海風堂湯田店

●店休日：火曜日、年末年始
●時間：9:00～18:00

【森鷗外】

中也と父と鷗外と

父・謙助と中也

小説「舞姫」「雁」などで知られる作家・森鷗外は、SL「やまぐち」号の終着駅がある島根県津和野の出身です。軍医でもあった鷗外は、中也の父・謙助が軍医学校在籍時にその校長を務めていました。中也は自分の名前は鷗外につけてもらったと友人たちに話していましたが、母・フクによれば、謙助の上官「中村六也（中村緑野）」につけてもらったものだということです。中也の父母も文学を愛好する一面がありましたが、中也の文学への熱中ぶりには困っていたようです。

D Rally Point D

何遠亭

●定休日：水曜日、12/27～1/3
★定休日は「A狐の足あと」にてスタンプ押印可能！
●時間：10:00～17:00（10月）、10:00～16:00（11月～）

幕末に起こった七卿落ちで、三条実美が身を寄せた場所を復元しています。

【太宰治】

中也と太宰の不思議な関係

「青い花」

「文学界」

小説「走れメロス」「人間失格」などで知られる作家・太宰治と中也は裕福な家庭に育ちながら、文学に傾倒したという共通点があります。中也は東京に住んでいた頃に、作家・檀一雄の家で太宰と知り合い、太宰の企画した雑誌「青い花」の同人になりました。酒に酔った中也にからまれた太宰が、返答に困ったり自宅に逃げ帰ってしまったというエピソードも残っていますが、詩と小説というジャンルの違いはありながらも、互いに一目置いた存在であったようです。

E Rally Point E

中原中也記念館

イブキの前で記念撮影！

★要入館料
●休館日：月曜日、毎月最終火曜日、12/29－1/3
●時間：9:00～18:00（10月）、9:00～17:00（11月～）※最終入館30分前

今年生誕110年！

【中原中也】

中也生家跡に建つ記念館

中原医院の長男として生まれた中也は、跡継ぎとして厳しく育てられました。外で遊ぶこと、川で泳ぐことなどを禁止された幼少時代でしたが、いたずら好きでありながら頼もしい兄であったことを弟たちの証言から知ることができます。
記念館前には、中也が生まれた時からこの地を見守ってきたイブキの木がたっています。

中原中也18歳

中原中也（1907-1937）

詩人。山口市生まれ。生後半年間と、6歳から15歳まで山口で暮らした。昭和9年、第一詩集『山羊の歌』を出版。死後友人たちの手で、第二詩集『在りし日の歌』（昭和13年）が出版された。

中原中也記念館のチケット特典

美肌の湯・湯田温泉入湯特別割引券つき！
湯田温泉の外来湯（上記map①～⑧）に200円割引でご入浴いただけます！
詳細はチケットの裏面をご覧ください。

湯田温泉をもっと楽しく！おいしく！！
期間中、下記店舗様で記念館のチケット・年間パスポートを見せると特典が受けられます。ぜひおみやげ、ご休憩にお立ち寄りください！
（上記map A C G イ～ニ）
A湯田温泉観光回遊拠点施設狐の足あとC藤光海風堂湯田店G松田松栄堂
イ長州むすび夢源ロ喫茶ぼなーるハジェラートPeloニパティスリーフルール

中也のふるさとへ、おいでませ。

F Rally Point F

温泉舎

●年中無休

湯田温泉の地下から湧き出る源泉を見ることができます。

【種田山頭火】

俳人・山頭火と中原家の交流？！

山頭火（山口市小郡文化資料館蔵）

山口県防府市出身の俳人・種田山頭火は湯田温泉に「風来居」をかまえ、中也の弟たちと交流を深めていました。中也と山頭火は直接会うことはありませんでしたが、中原家に出入りしていた山頭火に弟が兄・中也の作品を見せたことがあったといいます。また、温泉好きの山頭火はいくつも湯田の句を詠んでいます。「朝湯こんこん音たててあふるるよ」「あかるくあつくあふれる湯にひたりおもひで」今も昔も豊かにあふれ出る湯田温泉の湯をぜひご堪能ください。

G Rally Point G　チケット特典あり！

松田松栄堂

●定休日：火曜日、1/1～1/3
●時間：10:30～20:00

【国木田独歩】

実は山口中学校出身、独歩と中也！

当時の山口中学校

1885年、千葉県銚子生まれの独歩は、幼少年期に父の転勤で山口・萩・岩国などに住み、山口中学校（現・山口県立山口高等学校）に通うことに。小説『少年の悲哀』『酒中日記』などには山口、萩などで過ごした若き日々の想い出も垣間見えます。時は経ち1920年、学年12番目の成績で同学校に入学した中也は、文学にのめり込むあまりついに落第し、その後京都の立命館中学へ転校することとなりました。
また、中也は山口名物の「外郎」を、東京の友人たちへお土産にすることもあったそうです。

H Rally Point H

山口市立中央図書館

●休館日：火曜日、第4曜日（変更有）、12/29～1/3
●時間：平日10:00～19:00、土日祝10:00～17:00

9/29(金)～11/23(木)
企画展示
中也vs賢治

【宮沢賢治】

中也、あこがれの詩人・宮沢賢治

第一詩集『山羊の歌』

中也は18歳の頃に、宮沢賢治の詩集『春と修羅』を愛読していて、古書店で何冊も買い求めて友人たちに勧めるほどでした。同時代を生きながら出会うことのなかった二人ですが、賢治は中也の憧れの存在であり、賢治の詩「原体剣舞連」、童話「銀河鉄道の夜」から影響を受け詩「サーカス」、童話「夜汽車の食堂」を作るなど、文学的に深いつながりを見いだせます。さらに第一詩集『山羊の歌』の装幀を賢治の全集を手がけた高村光太郎に依頼するという徹底ぶりです！

I Rally Point I

JR湯田温泉駅

●定休日：なし
●時間：7:00～19:00

【与謝野晶子】

あのころの湯田駅と中也

当時の湯田駅

中也が上京する際に利用していた湯田駅（現・JR湯田温泉駅）は、当時の場所に今も建っています。中也の詩「冬の長門峡」の舞台になった景勝地・長門峡へもここから出発していました。詩「夏の日の歌」には「上手に子供を育てゆく、／母親に似て汽車の汽笛は鳴る。」と汽車の風景が描かれています。
SL「やまぐち」号の停車駅でもあり、駅に降り立つと何とも大きな白狐「ゆうたくん」が待っています！

文スト×中也記念館 コラボ オリジナルグッズ販売！

※数に限りがあるため、なくなり次第終了となります。
※写真はイメージです。

春河35 描き下ろし A4クリアファイル

春河35描き下ろし、湯田温泉の白狐伝説と中也のイラスト。

描き下ろし イラスト 缶バッジ

春河35とアニメの描き下ろしイラスト缶バッジ2種。

アニメ描き下ろし アクリル キーホルダー

中也愛用の帽子とコートをイメージした衣装のアニメイラスト。

文豪ストレイドッグス BUNGO STRAY DOGS × 中原中也記念館 Nakahara Chūya Memorial Museum